

「なんだろう？」 「やってみたい！」

～子どもの遊びは好奇心から～

トンネル遊び



トンネルで遊ぶのが大好きな子どもたちです。ハイハイをしながら、進んでみます。小さめのトンネルも用意してみると、頭が当たりなかなか入れません。後ろに下がり、覗いた後、少し頭を下げてどんどん進みます。「ばあ！」と言って、笑顔で出てきました。

でこぼこ道

傾斜や段差があると登ったり、降りたりする姿がありました。そこで、マットででこぼこ道（マットの下に丸めた布を入れ段差をつけたもの）をつくと、バランスとりながら登り、高いところに立つと、笑顔になります。タイミングを測りドキドキしながら下ると勢いがつきましたがそれが楽しくて、繰り返していました。



子どもの遊びの源は「なんだろう？」という好奇心です。そして、遊びで身体を動かすこと全てが運動につながっています。

「楽しい」「やってみたい」「できた」「もういっかい」をたくさん経験することで『動きたくなる心』が育ちます。